ANA

》ANAから、未来へ向かって飛び立つ新世代機！

B787ペーパークラフト

We Fly 1st. 787

いよいよこの秋、世界に先駆けてフライトを開始する、ボーイング787。
世界の先端技術の粋を集めて創りあげられたこの新世代機を、就航記念として
ペーパークラフトで再現しました。
ゆっくり、ていねいに組み立てて、「いちばん先の景色」に夢を馳せましょう！！



JA801A SPEC 【BOEING787-8型機】



全長	56.7m
全高	16.5m
全幅	60.2m
客室幅※1	5.2m
座席数（当社仕様案）	約300席クラス（国内線仕様の場合）
貨物室容量	約16tons
装備エンジン	Rolls-Royce社製 Trent1000型
巡航速度	M0.85
航続距離※2	約11,000Km（米西海岸）
運用最大高度	約13,000m

※1 客室床面から約1.3m（肩の高さ）での客室幅　※2 航続距離は国際線仕様において、最大搭載（満席+最大貨物量搭載）で成田空港から就航可能な距離

用意するもの

右図のような道具をしっかり準備した上で制作することをおすすめします。
また安全面には十分配慮して下さい。


はさみ
パーツの切り取りに使用します。


カッター
パーツの切り取り・すじ入れに使用します。カッターマットもあると便利です。


接着剤
のりでも問題ありませんが速乾性の紙用接着剤があると大変便利です。


ピンセット
細かなパーツを組み立てるときにあると便利です。


定規
真っ直ぐに切るパーツで使用します。

注意
● 山折り・谷折りにご注意下さい。● 接着剤が手につくと白い部分が汚れやすくなります。● 折り目に沿ってすじ入れをすると折りやすくなります。
● 丸めるパーツは、あらかじめ丸めてくせをつけておくと貼り合わせやすくなります。● 安全には十分気をつけて下さい。とくに小さなお子様は、大人の方と一緒に組み立てて下さい。

》STEP.1 各パーツをきれいに切り取り、折り目や丸めるパーツに「くせ」をつけます

①各パーツをきれいに切り取ります


定規などを当てて、丁寧に切り取ります

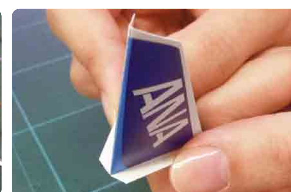

丸いパーツなどはフリーハンドで切り取ります



②折り目に軽くカッターを当て、折りすじをいれます。また、丸めるパーツにはあらかじめ「くせ」をつけておきます




細いスキマも忘れずに切り抜いて下さい



折る所をカッターでかるくなぞり、折りやすく加工します




すべてのパーツを加工しました

作り方の詳細は裏面をご覧ください

STEP.2

胴体を組み立てます



しっかりと丸みのくせをつけたあと、のりしろにのりをつけ、接着します。接着のズレがないように十分注意してください。なお、下部の車輪をはめこむ穴も忘れずに切り取ってください。

STEP.3

翼と胴体のジョイントを組み立てます



図のようにのりしろを作ります。この部品は、側面と下面は主翼に、上の部分は胴体に接着されます。

STEP.4

主翼を組み立てます

折り目のくせをつけたパーツにのりをつけ、接着します。

上面が少しふくらむイメージで接着してください。





STEP.5

尾翼を組み立てます



先に水平・垂直尾翼をつくり、3箇所に切れ込みを入れた胴体のテール部分に**内側から**差し込み、接着してから、胴体のテール部分の接着をします。



STEP.6

エンジンを組み立てます





写真のように●と▲同士、裏側を貼り合わせます。



内側からエンジン本体に差込み、接着します。



前面にファンを付けカウルを外側からかぶせるように取り付けます。

もう片方のエンジンも同様に組み立てます。

STEP.7

各パーツを合体・接着し、完成です



胴体と尾翼部分を接着します



翼の裏にエンジンを接着し、フェアリングを接着します



主翼と胴体パーツを接着します

完成!





翼の下部の差し込み口で、台座と車輪を交換することができます